

【目指す学校像】みんなで どんなときも りかいしあえる学校

【目指す児童像】かしこい子 やさしい子 たくましい子

みどりが丘小だよ

令和5年1月18日発行
鹿沼市立みどりが丘小学校



学校
ホームページ



辰年～龍のように力強く～

2024年がスタートしました。

昨年は、コロナ禍から抜け出し、活気が湧いてきたかと思いきや、ウクライナやパレスチナでは戦争状態……。ガソリンをはじめとする物価の上昇が続き、不安定な世の中となってしまいました。

今年は辰年。天を駆け上る龍のように、力強く、経済が上を向いてくれることを期待するとともに、戦争のない平和な世界になってほしいと思います。

さて、3学期がスタートし、子どもたちは相変わらず寒さに負けず元気な毎日を過ごしております。ただ、一部の児童は冬休み中の不規則な生活リズムが抜けきらないらしく、忘れ物が目立っていたり、プリント類が机の中にたまってしまっていたりしているようです。一日も早く生活リズムを整えるよう、担任が努力しているところです。

3学期は思いのほか短く、特に6年生は47日しかありません。頭も心も次の学年への準備が整うよう、頑張ってもらいたいと思います。

生き生き教育活動

【5年臨海自然教室】



【第3学期 始業式】



お知らせ

【卒業式・入学式における来賓招待について】

この度、新型コロナウイルス感染症の5類移行後に感染症対策をしながら学校教育活動を継続していくため、卒業式および入学式の内容や規模、出席者の見直しを行いました。

つきましては、東中学校区において、令和5年度から御来賓として、各学校に設置されました学校運営協議会委員の皆様並びにPTA本部役員の皆様にご出席していただく形で、式を執り行うこととしました。

何卒ご理解のほどをよろしくお願いいたします。

＜校長のつぶやき＞

～息子の結婚披露宴に思う～

私事で恐縮ですが、先月、息子が無事に挙式を終えました。

ついこの間まで、私たちの仕事が忙しい時期に限って、ぜんそくの発作を起こし、その度に入院していた息子。そんな息子が、これから新しい家庭を築くとは・・・。

これまで、数多くの結婚披露宴に参加させていただきましたが、自分の子供の結婚式となると、今までとはまったく違う緊張感がありました。一番のプレッシャーは披露宴の最後に両家を代表して謝辞を述べることでした。「校長なんだから、あいさつくらい慣れたものでしょう。」そんな言葉をかけられていた私は、自分の中に「原稿なんか、読んでいる場合じゃない！」というプライドから、朝早く起きては、コソコソと練習をする日々が続きました。

そして、当日、妻からは「あいさつ大丈夫？」と言われ、「俺は校長だぞ！あいさつくらい朝飯前に決まってるだろ！！」などと思いきり強がりながらも、披露宴の最中は、何を食べたか覚えていないほどの緊張。何度もトイレに行っては、ブツブツと練習をしているうちに、いよいよ出番がやってきました。ここは親として、息子にみっともない姿は見せられないと自分に言い聞かせながら、「では、最後に、両家を代表して、新郎のお父様から謝辞がございます。」

・・・・・・・・・・。

あいさつの中で、まだ幼かった当時間が浮かんでしまい、感極まりながらも、別のことを考えて冷静さを取り戻し、なんとか無事に謝辞を述べることができました。

今回の結婚式に関しては、当日に至るまでの打合せや費用のすべてに関して親の出番は全くなく、終了してしまいました。

誰を招待するのか、主賓のあいさつは誰に頼むのか、料理はどんなものを出すのかなど、正直なところ、親としては口を出したかったことが山ほどあったのが本音です。しかし、同時にこれらのことを自分たちだけでやり遂げてしまった息子を頼もしく思うのでした。

翌日から、妻と娘と私の3人での生活となりました。いつもたくさん食べてくれる息子がいないため、夕食のおかずが毎回大量に余るようになってしまいました。冷蔵庫には、ラップされたおかずの残りが日ごとに増えてしまい、結局捨ててしまう有様。作る側としては張り合いがありません。

そのうちに娘も結婚し、家を出て行くのだろうか？

結局、また最初の二人だけの生活に戻る・・・ベテラン夫婦・・・それも悪くないか。

保護者の皆様も、あと20年もすれば私の気持ちが理解できるかもしれません。



今年は久しぶりに、妻と二人で草津温泉を楽しみました。

